

第1回



HR 人権副専攻



ガイダンス



人権ってなんだか難しそう…？

いえ、人権とは、すべての人が生まれながらに持っている、人間らしく、自分らしく生きる権利のことです。まずはガイダンスに参加して、人権やHR(人権)副専攻について知ることからはじめてみませんか？

日時

4月18日(金) 12:30~13:10

会場

全学共通教育棟(8号館) 812教室

第2回

7月4日(金)

12:30~13:10

※ガイダンス会場では飲食可能です。

2時間目、3時間目に授業がある人は、食事をご持参ください。

※ガイダンスは2回開催されます。

第1回と第2回ガイダンスは同じ内容のため、どちらか1回の参加で構いません。

問い合わせ先



教育推進課 基幹教育担当



人権問題研究センター

HR(人権)副専攻については動画をご覧ください



HR(人権)副専攻4期生配信 Podcast「ヒトケン」も気軽にお聞きください





HR(人権)副専攻の先輩の言葉

中高生の時から、人権問題に関心がありました。しかし、私の周りには人権に興味がある人が少なく、自分の好きなテーマで発表をするという授業で多様性に関するスピーチをしたとき、「めっちゃ真面目やな」とか「意識高いね」などと言われました。そのため、自分は変わり者なのかなと思っていましたが、市大に入学してから人権の副専攻があると知り、受講することを決めました。

副専攻では、専門的な知識を持つ先生方や受講生の皆さんと出会い、人権に対して真剣に向き合うことができました。そして、人権問題は想像以上に多様で複雑なものだと知りました。特に難民の問題については、ニュースで見聞きすることと実際に起きていることとの間に大きな違いがあることを実感しました。様々な人権問題を学ぶ中で、社会の不条理を感じるときもありましたが、副専攻で得た知識や経験が自分の見識を深めてくれました。

また、今まで引け目を感じていたマイノリティである自分に価値を見出せるようになりました。それは副専攻を通して、マイノリティであることではなく、マイノリティを差別することが恥ずかしいと理解したからです。以前は自己紹介が苦痛で仕方ありませんでしたが、今は普通にできるようになりました。これだけでも副専攻を受講した甲斐があったと思います。

